

令和4年度 第2回 紀南高等学校運営協議会 議事概要

日 時	令和4年7月15日（金）19：00～21：20
場 所	紀南高等学校会議室
出席者 （敬称略）	辻本、西、喜田、廣畑、長阪、田尾、二村、山本、立嶋、中嶋、 （県教育委員会）大屋、渡部 （紀南高校）堀越、西垣戸、湊、込谷、松本
欠席者 （敬称略）	産屋敷、水谷、南
議 事	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 「第1回紀南高等学校学校運営協議会」議事概要について</p> <p>(2) 「第2回紀南地域高等学校活性化推進協議会」について</p> <p>(3) 活性化に係る教職員アンケート結果について</p> <p>(4) PTA役員会の意見まとめについて</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 令和4年度人権教育推進計画について ⇒ 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他を大切に学ぶへの取組、差別に気づき、行動できる生徒を育成する</li> </ul> <p>(2) コミュニティ・スクール部の創設について ⇒ 承認</p> <p>(3) 新しい形での学校支援について ⇒ 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な支援については、今後協議しながら進める</li> </ul> <p>(4) 防災教育に係る基本計画について ⇒ 承認</p> <p>(5) 「紀南地域高等学校活性化」について ⇒ 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年3月に発表された「県立高等学校活性化計画」には期待感があったが、先日の会議では、5クラス統合のメリットが大きいと思われる資料が出て違和感を持った。統合したら学校の魅力や通学費の関係で和歌山県へ中学生が流れる。学力差がある生徒を1校で対応できるのか、再度議論する必要がある。</li> <li>・木本への通学は経済的負担が大きい。すぐに定員割れになる可能性があるのではないか。中学生へのアンケートで実態を把握するほうがよい。</li> <li>・統合した場合、きめ細かい支援が続けられるか不安がある。</li> <li>・総合学科と普通科の住み分けをどうするのか、考えるべきだ。</li> <li>・今の子どもたちに何が必要か、現場の先生たちの意見を反映させたアンケートにするほうがよい。</li> <li>・2校舎で先生や生徒が移動することは、アイデアとしてはあるが、交通費なども必要となり、負担がかかることが予想される。</li> </ul>
主な意見	
	<p>3 連絡事項</p> <p>(1) 第3回は11月25日（金）に開催</p>